



推薦願い書を配付しました

推薦入試は、国立、公立、私立・専修学校のいずれの学校でも実施されます。特に進学の希望が強い学校を対象とし、中学校長の推薦が必要となります。推薦入試での受験を希望する人は、まず「推薦願い書」を提出してください。「推薦願い書」には、志望理由を書く欄があります。進学を希望する理由、入学後に努力したいこと、進学先の学校を卒業した後の進路についてなどを、具体的に書いてください。また、自分自身の実績を詳しく書きましょう。具体的には、部活動の大会での成績や今までの学校生活での行事や生徒会活動、奉仕活動への取組、英検などの資格になります。

特色入試は、学校からの推薦は不要ですので希望すれば受験することができます。希望する場合は、「特色受検届」を担任の先生に申し出てもらってください。なお、特色入試は、学校によって有無が異なります。特色入試がある学校の中でも、出願資格や試験内容が大きく異なります。また、公立高校の特色入試では、志望理由の登録が必要となります。「特色受検届」の中に記載する欄があるので、必要事項を記入して提出してください。私立高校の特色入試を希望する場合は、事前に担任の先生に相談するようにしてください。

推薦願い書は、国立・私立・専修学校の場合は、12月3日(火)まで(最終日に保護者会があった場合のみ4日(水)の朝まで)、公立については、12月19日(木)までに提出してください。提出後に校内審査を受けて、最終的に学校長が推薦に値すると判断した場合、推薦入試を受験することができます。推薦願い

書を出したからといって、必ずしも推薦されるわけではありません。推薦されたからといって必ず合格するわけではありません。推薦に関する校内審査の内容については開示されません。

公立高校 Web 出願全県試行の受検票の印刷について

出願手続きが完了すると、11月6日(水)から11月20日(水)15時の間に、受検票のダウンロードが可能になります。ダウンロードした受検票は、印刷して担任に見せてください。今回は試行なので、印刷が難しい場合は、ダウンロードした受検票を学習用タブレットで撮影して、担任の先生に報告する形でも構いません。

報告完了後は、データおよび印刷した受検票を必ず処分してください。実際の入試のときに間違えないようにするためです。

私立高等学校 進学サポート奨学金について

私立高校を進学先とする場合は、入学金約20万円を決められた期日までに納める必要があります。愛知県には入学金補助の制度があり、入学後に所定の手続きをすれば支払った入学金は返ってきますが(所得制限あり)、一旦は全額支払います。それが困難で進学を諦める中学生をなくすために、私立高等学校進学サポート奨学金を貸与する制度があります。詳細は下記のホームページで確認してください。

https://shigaku-shougakukin.jp/home/syoutgakukin/shougakukin_shingaku/

